

研究協力のおお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

ショートガイドワイヤーを用いた ERCP 関連手技の有用性の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2021年4月1日から2025年3月31日の間に昭和大学江東豊洲病院で胆道疾患に対して ERCP 関連手技を施行した患者さん

2. 研究目的・方法

日本では ERCP 関連手技に用いるガイドワイヤーは 400cm を超える長いものを用いるのが一般的ですが、海外では 260cm の短いガイドワイヤーを用いるのが主流です。それに伴い使用する処置具が異なるため、日本で主に行われている手技が世界標準とは言えない状況です。今回、世界標準とされるショートガイドワイヤーを用いた手技が日本の臨床および保健診療制度にどの程度適合するかを検討することを目的としました。本研究の目的は、期間中に胆道疾患(急性胆管炎、総胆管結石、閉塞性黄疸)に対して施行した ERCP 関連手技を、ショートガイドワイヤーを使用した群とロングガイドワイヤーを使用した群に分け、それぞれの臨床的有用性を後方視的に比較することです。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

ERCP 関連手技を施行した患者さんの臨床録から、患者背景(性別、年齢、診断名、入院日、手技実施日、退院日、入院期間、転帰)、手技内容、手技時間、関連偶発症の有無、費用対効果を調査対象とします。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6 . 研究組織

研究責任者	研究機関名	昭和大学江東豊洲病院消化器センター	氏名	牛尾 純
研究分担者	研究機関名	昭和大学江東豊洲病院消化器センター	氏名	角 一弥
	研究機関名	昭和大学江東豊洲病院消化器センター	氏名	川崎 佑輝
	研究機関名	昭和大学江東豊洲病院消化器センター	氏名	加藤 久貴

7 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院消化器センター 氏名：牛尾 純
住所：東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6000